

## 平成22年3月期 第3四半期決算短信

平成22年2月4日

上場会社名 ニチコン株式会社

上場取引所 東 大 名

コード番号 6996 URL <http://www.nichicon.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 執行役員社長 (氏名) 荒木 幸彦

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 執行役員常務 管理本部長 (氏名) 近野 齊

TEL 075-231-8461

四半期報告書提出予定日 平成22年2月12日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成22年3月期第3四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年12月31日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第3四半期	60,364	△20.9	△4,364	—	△4,697	—	△5,214	—
21年3月期第3四半期	76,360	—	△3,375	—	△3,033	—	△7,081	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第3四半期	△72.99	—
21年3月期第3四半期	△99.12	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第3四半期	126,901	94,058	73.3	1,302.85
21年3月期	125,546	99,231	78.3	1,375.62

(参考) 自己資本 22年3月期第3四半期 93,079百万円 21年3月期 98,280百万円

## 2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	10.50	—	6.50	17.00
22年3月期	—	6.50	—	—	—
22年3月期 (予想)	—	—	—	—	—

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

期末配当予想につきましては、現時点では未定であります。

## 3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	82,000	△10.3	△4,900	—	△5,500	—	△5,900	—	△82.58

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

#### 4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 有  
新規 1社 (社名 日科能高電子(蘇州)有限公司 ) 除外 1社 (社名 )  
(注)詳細は、4ページ【定性的情報・財務情報等】4.その他をご覧ください。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有  
(注)詳細は、4ページ【定性的情報・財務情報等】4.その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの)

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 有
- ② ①以外の変更 無

(注)詳細は、4ページ【定性的情報・財務情報等】4.その他をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年3月期第3四半期	78,000,000株	21年3月期	78,000,000株
② 期末自己株式数	22年3月期第3四半期	6,556,938株	21年3月期	6,555,873株
③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	22年3月期第3四半期	71,443,590株	21年3月期第3四半期	71,444,697株

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1.本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、3ページ【定性的情報・財務情報等】3.連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

2.平成22年3月期の期末配当予想につきましては、今後の業績や財務状況等を総合的に勘案したうえで決定いたしたく、現時点では未定であります。今後、期末配当予想を決定しましたら、速やかに開示いたします。

## 定性的情報・財務諸表等

## 1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間（平成21年4月1日～平成21年12月31日）の経済環境として、欧米経済は政策効果による景気の下げ止まりがみられましたが、雇用情勢の悪化などにより引続き深刻な状況でありました。アジアでは特に中国が景気刺激策の効果により内需中心に回復基調となりました。しかしながら、わが国経済は輸出の回復もあって生産活動に持ち直しの動きがみられたものの、個人消費や設備投資の低迷により厳しい状況が続きました。

このような状況のなかで、当社グループは省エネ・創エネ・蓄エネなどの低炭素社会実現に向けた事業強化策を掲げ、電気二重層コンデンサを用いた太陽光発電用の蓄電盤のほか、インバータ関連製品、ハイブリッド車向け各種コンデンサ、電気自動車用充電器一体型DC-DCコンバータなど環境対応ニーズを先取りした独自の新品開発と市場投入を進め、これらの分野が今後の当事業の収益基盤となるよう拡充に努めてまいります。また、アジア地域などのデジタル家電機器や情報通信機器などの需要の回復に対応し、海外での生産増強を行うとともにコスト低減や生産性の向上などの改善活動の推進に継続的な取組みを行いました。しかしながら、全体としては売上が伸長しないまま製品価格の下落に加え為替円高の影響もあり厳しい業績となりました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は60,364百万円と前年同期比20.9%の減収となりました。また、営業損失は4,364百万円（前年同期は3,375百万円の営業損失）、経常損失は4,697百万円（前年同期は3,033百万円の経常損失）、四半期純損失は5,214百万円（前年同期は7,081百万円の四半期純損失）となりました。

## 2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前期末（平成21年3月末）に比べ1,354百万円増加し、126,901百万円となりました。

主な増加の内容は、機械装置及び運搬具が前期末に比べ2,805百万円減少しましたが、受取手形及び売掛金が3,969百万円、投資有価証券が2,469百万円それぞれ増加したことなどによるものです。

純資産は前期末に比べ5,173百万円減少し94,058百万円となりました。また、自己資本比率は73.3%となりました。

「営業活動によるキャッシュ・フロー」は4,728百万円の収入となりました。これは主に税金等調整前四半期純損失が4,757百万円となりましたが、減価償却費が6,300百万円、仕入債務の増加額が5,766百万円となったことなどによるものです。

「投資活動によるキャッシュ・フロー」は5,151百万円の支出となりました。これは主に、有価証券・投資有価証券の取得による支出が12,487百万円となりましたが、一方で、有価証券の売却及び償還による収入が11,897百万円となったことなどによるものです。

「財務活動によるキャッシュ・フロー」は1,972百万円の収入となりました。これは主に配当金の支払額が928百万円となりましたが、一方で、短期借入金の純増減額が3,000百万円の増加となったことなどによるものです。

以上の結果、当第3四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物の残高は、前期末に比べ1,141百万円増加し15,827百万円となりました。

## 3. 連結業績予想に関する定性的情報

通期の連結業績予想につきましては、平成21年11月6日（平成22年3月期第2四半期決算発表時）に公表しました内容に変更はありません。

#### 4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

新規1社 日科能高電子（蘇州）有限公司

平成21年4月1日付けで富士通メディアデバイス株式会社のキャパシタ事業を譲り受けたことにより、当社の特定子会社に該当することとなりました。

- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(たな卸資産の評価方法)

当第3四半期連結会計期間末のたな卸高の算出に関しては、実地たな卸を省略し、第2四半期連結会計期間末の実地たな卸高を基礎として合理的な方法により算定する方法によっております。

(未実現損益の消去)

当第3四半期連結会計期間末のたな卸資産に含まれる未実現損益の消去に関しては、第2四半期連結会計期間で使用した損益率を使用して算定する方法によっております。

- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

「工事契約に関する会計基準」（企業会計基準第15号 平成19年12月27日）および「工事契約に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第18号 平成19年12月27日）を当第1四半期連結会計期間より適用しております。

これによる損益に与える影響はありません。

5. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	15,827	14,836
受取手形及び売掛金	23,799	19,830
有価証券	7,508	9,507
商品及び製品	6,164	6,312
仕掛品	4,883	6,252
原材料及び貯蔵品	3,946	3,474
その他	1,017	1,160
貸倒引当金	△96	△111
流動資産合計	63,052	61,263
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	15,352	15,346
機械装置及び運搬具（純額）	15,558	18,364
その他（純額）	6,344	6,625
有形固定資産合計	37,256	40,336
無形固定資産	622	224
投資その他の資産		
投資有価証券	23,568	21,099
その他	2,957	3,165
貸倒引当金	△556	△542
投資その他の資産合計	25,969	23,722
固定資産合計	63,848	64,283
資産合計	126,901	125,546
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	15,370	10,427
短期借入金	5,000	2,000
未払法人税等	422	344
賞与引当金	365	1,098
その他	5,799	7,558
流動負債合計	26,958	21,429
固定負債		
退職給付引当金	3,830	3,784
その他	2,053	1,100
固定負債合計	5,884	4,885
負債合計	32,842	26,314

(単位：百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	14,286	14,286
資本剰余金	17,069	17,069
利益剰余金	71,598	77,742
自己株式	△8,114	△8,113
株主資本合計	94,840	100,984
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	2,044	549
為替換算調整勘定	△3,805	△3,254
評価・換算差額等合計	△1,760	△2,704
新株予約権	98	109
少数株主持分	879	842
純資産合計	94,058	99,231
負債純資産合計	126,901	125,546

(2) 四半期連結損益計算書  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
売上高	76,360	60,364
売上原価	70,442	56,770
売上総利益	5,918	3,594
販売費及び一般管理費	9,293	7,959
営業損失(△)	△3,375	△4,364
営業外収益		
受取利息	294	206
受取配当金	258	190
持分法による投資利益	51	—
その他	206	218
営業外収益合計	811	614
営業外費用		
持分法による投資損失	—	75
為替差損	385	661
その他	84	211
営業外費用合計	470	947
経常損失(△)	△3,033	△4,697
特別利益		
固定資産売却益	—	25
投資有価証券売却益	106	—
その他	52	34
特別利益合計	159	59
特別損失		
固定資産処分損	65	58
たな卸資産評価損	294	—
投資有価証券評価損	2,407	25
その他	102	36
特別損失合計	2,870	119
税金等調整前四半期純損失(△)	△5,744	△4,757
法人税、住民税及び事業税	413	398
法人税等調整額	818	△62
法人税等合計	1,232	335
少数株主利益	104	121
四半期純損失(△)	△7,081	△5,214

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純損失(△)	△5,744	△4,757
減価償却費	8,658	6,300
有形固定資産処分損益(△は益)	47	32
有価証券及び投資有価証券評価損益(△は益)	2,407	25
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△146	46
受取利息及び受取配当金	△553	△396
支払利息	0	54
売上債権の増減額(△は増加)	2,809	△3,765
たな卸資産の増減額(△は増加)	△242	1,238
仕入債務の増減額(△は減少)	△101	5,766
その他	△1,253	△56
小計	5,883	4,489
利息及び配当金の受取額	552	396
利息の支払額	△0	△54
法人税等の支払額	△803	△375
法人税等の還付額	888	271
営業活動によるキャッシュ・フロー	6,519	4,728
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有価証券の取得による支出	△1,198	△4,891
有価証券の売却及び償還による収入	7,803	11,897
有形固定資産の取得による支出	△8,418	△1,102
投資有価証券の取得による支出	△1,865	△7,596
投資有価証券の売却による収入	243	—
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	—	△3,633
長期貸付けによる支出	△107	△97
長期貸付金の回収による収入	253	256
その他	△4	15
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,295	△5,151
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	—	3,000
配当金の支払額	△1,500	△928
少数株主への配当金の支払額	△72	△83
その他	△19	△15
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,592	1,972
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1,023	△407
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	609	1,141
現金及び現金同等物の期首残高	12,177	14,686
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	159	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	12,945	15,827



## (4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

## (5) セグメント情報

## 〔事業の種類別セグメント情報〕

当社および連結子会社は、コンデンサおよびその関連製品の製造ならびに販売を主な事業としておりますが、全セグメントの売上高の合計および営業利益の金額の合計額に占める当事業の割合がいずれも90%を超えているため、事業の種類別セグメント情報の記載を省略しております。

## 〔所在地別セグメント情報〕

前第3四半期連結累計期間（自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日）

	日本 (百万円)	米国 (百万円)	アジア (百万円)	その他 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	36,530	4,941	30,702	4,186	76,360	—	76,360
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	26,083	1	2,864	6	28,955	(28,955)	—
計	62,613	4,943	33,566	4,192	105,315	(28,995)	76,360
営業利益（又は営業損失）	(3,770)	(50)	(174)	360	(3,635)	260	(3,375)

当第3四半期連結累計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日）

	日本 (百万円)	米国 (百万円)	アジア (百万円)	その他 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	28,932	3,234	25,098	3,098	60,364	—	60,364
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	15,829	4	2,636	8	18,478	(18,478)	—
計	44,762	3,238	27,735	3,016	78,843	(18,478)	60,364
営業利益（又は営業損失）	(5,136)	37	445	177	(4,474)	110	(4,364)

## 〔海外売上高〕

前第3四半期連結累計期間（自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日）

	米州	アジア	その他	計
I 海外売上高（百万円）	4,948	34,318	4,542	43,810
II 連結売上高（百万円）				76,360
III 連結売上高に占める海外売上高の割合（%）	6.5	44.9	6.0	57.4

当第3四半期連結累計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日）

	米州	アジア	その他	計
I 海外売上高（百万円）	3,239	27,198	3,188	33,627
II 連結売上高（百万円）				60,364
III 連結売上高に占める海外売上高の割合（%）	5.4	45.0	5.3	55.7

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

## 6. その他の情報

連結販売実績

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)		当第3四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)	
	金額（百万円）	構成比（%）	金額（百万円）	構成比（%）
電子機器用	55,134	72.2	42,959	71.2
電力・機器用及び応用機器	8,025	10.5	8,054	13.3
回路製品	12,387	16.2	8,799	14.6
その他	813	1.1	550	0.9
合 計	76,360	100.0	60,364	100.0